たかひこ通信

９月町議会が終わりました。皆さんのご意見・ご要望を電話・FaX・メールでお寄せ下さい。

部内資料　たかひこ通信　No.53
2015/9/27　〒399-8601 長野県北安曇郡池田町大字池田3089-4
薄井孝彦　Tel・Fax 0261-62-5093
mail：peacea@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

安倍政権 戦争法案を強行可決
闘いはこれから 戦争法を止めさせる 「国民連合政府」を樹立する運動に力を尽くします！

安倍政権はこの19日、戦争法案（安全保障関連法案）を多くの国民の声を無視して強行可決しました。これで、戦後70年続いた憲法9条に基づく平和な日本はアメリカと共に戦争する国になります。

戦争法は断じて認められません。なんとしても廃止にしなければなりません。

同じ19日、共産党の志位和夫委員長が「戦争法廃止の国民連合政府」を創る呼びかけを発表しました。

考えの違いを乗り越え、「戦争法廃止・日本の政治に立憲主義と民主主義を取り戻す」運動を起こそうと言うのです。そのために、国会で戦争法廃止の議員が多数を占めるよう、選挙協力を大いにやろうと他党に呼びかけたのです。

時機にかなった良い提案であり大賛成です。今度の戦争法反対運動では若者など多くの人々が自分の意思で立ち上がりました。池田町でも35台の軽トラデモなど画期的な取り組みがなされました。（左写真）

平和で安心して暮らせる世にするため、新たな「国民連合政権」樹立の運動に皆さんとともに取り組みたいと思います。ご支援・ご協力をお願いいたします。

写真：全国から注目された9月3日の軽トラデモ

町議会９月定例会

9月定例会は8日から18日まで開かれました。今議会は前年度の決算審議が中心でした。定例会の詳細は後日、池田民報でお知らせします。今回は、私の一般質問に対する町答弁の概要をお知らせします。

私の一般質問と町答弁

防災対策の推進について

問　地球温暖化によりこれまでとは質の異なる豪雨・土砂災害が発生している。避難勧告発令基準の策定、避難所運営委員会の取り組みの現状は。

総務課長補佐　今後、できるだけ早く取り組む。

問　8月3日のゲリラ豪雨により町なかに浸水被害が発生した。内水氾濫対策の考えは。

総務課長補佐　ゲリラ豪雨は自主防災組織と連携し、内水ハザードマップを作って、対応を検討する。

問　町なかの内水氾濫は5丁目の町川水門を閉じれば少なくなる。ゲリラ豪雨時に水門を閉める措置を検討できないか。

総務課長補佐　検討する。

問　災害時要配慮者への対策のマニュアル作成の取り組みは。また、福祉避難所の取り組みは。

福祉課長　災害時要配慮者へのマニュアル作成は情報公開の制限があり難しく、検討を要する。

福祉避難所として、要介護者・障害者は高瀬荘、ライフ、デーサービス高瀬を使用し、妊婦・乳幼児は「やすらぎの里」とすることで施設管理者と合意した。年内に協定を結ぶ。

問　防災対策を推進するために職員体制の整備を。

町長　来年度、職員体制を整備する。

写真：災害時、妊婦・乳幼児向けの福祉避難所になる”やすらぎの里”

地方創生の池田町総合戦略について

問　町民参加の地方総合戦略にするため町民説明会とワークショップの開催を。

総務課長　町民の意見はアンケート調査で聞いた。更にパブリックコメントで聞く。今後の予定が立て込んでおり町民説明会の開催は考えていない。

問　人口増（定住促進）を担当する職員体制の整備ができないか。また、定住促進の地域おこし協力隊員を導入できないか。

町長　来年度、職員体制を整備する。地域おこし協力隊員の年度内導入も検討する。

介護予防・日常生活支援総合事業について

北アルプス広域連合は介護保険要支援の訪問介護と通所介護を平成29年度から市町村の介護予防・日常生活支援総合事業（以後総合事業）に移行する。総合事業ついての町の考えを問う。

問　利用者相談窓口はだれが担当するか。

福祉課長　制度に精通した地域包括センターが担当する。

問　ボランティアサービスの利用が導入されるが、サービス低下にならないか。

福祉課長　当町では現行業者がそのまま継続するのでサービス低下はないと理解している。

問　利用者負担はどうか。

福祉課長　負担料は総合事業の保険者である北アルプス広域連合で決める。

問　サービス低下にならず負担料が安く、使いやすい総合事業となるよう広域連合に意見をあげて欲しい。

福祉課長　意見は広域連合に反映し、より良い総合事業にしていきたい。

《私の思い》

今回の一般質問で、町長から「防災及び人口増対策の推進に向け来年度から職員体制の整備を行う」との前向きな回答を得たことは良かったと思います。今後も提言をしていきます。